



「なら記紀・万葉名所図会」新編の発行 ～古事記神様・人物入門編～

『古事記』『日本書紀』が編纂され、多くの万葉歌が詠われた奈良県では、これら記紀・万葉集に代表される歴史素材を活用して、「本物の古代と出会い、本物を楽しめる奈良」を実現するために「記紀・万葉プロジェクト」に取り組んでいる。

■「記紀・万葉プロジェクト」とは

『古事記』完成 1300 年の平成 24 (2012) 年から『日本書紀』完成 1300 年の平成 32 (2020) 年までの節目の年をつなぐ、9 年のスパンに及ぶプロジェクト。歴史素材を多角的に紹介することにより、奈良県の魅力の再発見、地域の誇りの醸成につなげることを目指している。

■「なら記紀・万葉名所図会」

記紀・万葉集の豊かな世界を案内するガイドブックとして作成。現存する日本最古の書物『古事記』が持つ面白さとそのエッセンスが味わえる。(なら記紀・万葉 HP に電子ブックを掲載 <http://www3.pref.nara.jp/miryoku/narakikimanyo/manabu/meisyo/>)

・「古事記編」

ガイドブック第一弾として、『古事記』が持つ面白さと、そのエッセンスを大づかみしてもらおうと作成された、いわば味わい方のヒント集。

・「古事記こども編」

奈良を舞台とした『古事記』の中の物語や、ゆかりの地を、4 人のこどもたちをキャラクターと

する漫画などで紹介。

・「古事記・旅編」

『古事記』完成から 1300 年。その始まりの地・奈良には、今もなお歴史が息づいている。『古事記』ゆかりの地を 7 つのカテゴリーに分け、「古事記あじわいスポット」として紹介。

・「古事記神様・人物入門編」

新編として本年 1 月に発行。『古事記』に登場する神々や人物のエピソードを中心に掲載された、分かりやすく楽しい『古事記』の入門書。若い世代の人に『古事記』の魅力を発見してもらえるよう大きな写真やかわいいイラスト、詳細なマップを掲載。



古事記・旅編



古事記神様・人物入門編

■今後の取組について

3 月には、こどものときから『古事記』の世界に親しんでもらうことを目的に「なら記紀・万葉古事記かるた」を発行。県が小学校などに無料配布する他、書店などで発売される予定である。

また、平成 26 年 10 月 18 日 (土)～12 月 14 日 (日)には奈良県立美術館にて特別展「大古事記展」を開催。『古事記』の物語世界を想像する楽しさを味わい“古事記の不思議”にせまる展示がなされる。

今まで『古事記』には難しいという意識があったように思えるが、少しわかると楽しいに変わる、きっかけとなることを期待したい。(奥 桂子)



古事記編



古事記・こども編